



# 相ノ木っ子だよ



令和6年度  
2月号  
上市町立  
相ノ木小学校

## ならぬことはならぬものです

かつて、明治維新の頃、西洋の文化が日本にどんどん入ってきました。当時、日本人の道徳的価値観の元になっている思想として、新渡戸稲造が著したのが「武士道」です。これは武士の生き方を示した書物ですが、当然、元服して大人になる前は子供です。その子供の教育やしつけについての当時の考えを知ることができるものとして伝えられているのが、会津藩に伝わる「什（じゅう）の掟」です。これについて以下に少し説明します。

『六歳から九歳までの会津藩士の子どもたち（男子に限る）は、町ごとに十人前後でグループを作っていた。この集まりを「什（じゅう）」と呼んだ。会津藩では、藩士の子弟は十歳になると、藩校日新館に通った。九歳以下の子たちが集まる「什」は、日新館入学前に、会津武士の“心構え”を身につけさせるための、ある種の幼児教育の場だった。毎日順番にグループの家に集まり、そこで、リーダーである什長（じゅうちょう）が「お話」をする。これを「お話の什」と呼んだ。什長が申し聞かせる「お話」は、以下のようなものだった。

- 一、年長者の言ふことに背いてはなりませぬ
- 一、年長者にはお辞儀をしなければなりませぬ
- 一、卑怯な振舞をしてはなりませぬ
- 一、弱い者をいぢめてはなりませぬ
- 一、戸外で物を食べてはなりませぬ
- 一、戸外で婦人と言葉を交へてはなりませぬ

そして、最後に「ならぬことはならぬものです」と、厳格に教戒する。これが、「什の掟」と呼ばれるものだ。



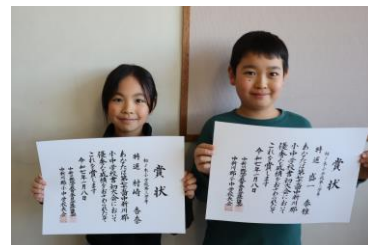
属する「什」により、「お話」の内容には多少の違いがあったようだが、最後の「ならぬことはならぬものです」は、もはや、決め台詞。この有無を言わさぬ“断定”こそが、会津藩士の揺るがぬ「義」への信念を育てたと言っても、過言ではないだろう。』（会津物語 HP より）

そして、日新館に入学すると、「日新館の心得」という、もっと細かな決まりがあったそうです。この教えが脈々と受け継がれていたために白虎隊の悲劇も起こったのかもしれませんが。私の知る限り、会津のある福島県や栃木県、群馬県でも、その地域の歴史のある県立高校は基本的に男子校で、その近くに必ず女子校がセットになっているという状況が、最近まで多かったようです。この「男女七歳にして席を同じゅうせず」的な考えは、各県にあった師範学校が、青年師範と女子師範に別れていたことから分かります。

また、この頃のことを調べてみると「什の掟」や「日新館の心得」に似たようなものは各地にもあり、おおよそ似通ったことを教えていたようです。ジェンダーフリーの現代に、この考えをそのまま当てはめるのは難しい面もありますが、人の生き方として現在にも通じるものもあると思います。この他にも、滝沢馬琴が著した「南総里見八犬伝」の「仁・義・礼・智・忠・信・孝・悌」にも似たような考え方を見ることができます。私たち日本人の社会規範や価値観の基本となっていると思われる思想や考えは、大人もどこかでしっかりと理解し、子供たちにも折に触れて伝えていきたいものです。

# 書初大会表彰式

先日、お昼の校内放送で、書初大会の入賞者の表彰式を行いました。受賞された皆さん、おめでとうございます。また、郡の代表に選ばれた子供たちは、2月11日に富山市体育館で行われた県の書初大会にも参加しました。広い体育館で他の市町村の子供たちに交じって緊張して揮毫（きごう）する貴重な経験ができたと思います。



## スキー教室開催

2月7日（金）に、立山山麓スキー場極楽坂エリアで、3～6年生のスキー教室を実施しました。昨年は雪不足を心配していたのですが、今年は逆に大雪になりました。そのため、バスで学校を出発した直後に、スタックしているトラックがいて、スキー

場への到着が1時間近く遅れました。それでも講習が始まるとみんな楽しそうで、午後からは日差しも出てくるまざまざのコンディションでした。子供たちは、班ごとにインストラクターの先生の話をよく聞き、意欲的に練習していました。雪国に育つ子供たち、スキーの楽しさを全身で感じられたと思います。



## 行事予定(2月中旬～3月中旬)

- 2月17日（月） 自主学习がんばり週間  
（21日まで）
- 20日（木） 相ノ木保育園との交流会  
（1年生）
- PTA 新旧幹部会 19:00
- 23日（日） (祝)天皇誕生日
- 24日（月） 振替休日

- 3月 3日（月） 卒業を祝う週間（7日まで）
- 7日（金） 卒業を祝う会、  
奉仕活動（4～6年）
- 11日（火） PTA 新旧合同理事会
- 12日（水） 卒業式予行演習、5限後放課
- 14日（金） 卒業式前日準備
- 17日（月） 卒業式
- 20日（木） (祝)春分の日
- 21日（金） 地区児童会
- 24日（月） 修了式

